第40回通常総代会開催

総代124名（出席108名、書面16名、委任0名：欠席0名）

■とき／
2025.6.23(月)
13：30～

■ところ／
江陽グランドホテル4階
「銀河の間」

理事長挨拶

左雨 斎 理事長

総代のみなさまこんにちは。理事長の左雨です。

東北電力生活協同組合第40回通常総代会に、それぞれの職域を代表し、総代の皆さまからご参集いただきましたこと、心から感謝申し上げます。そして、この一年間の生協事業に対する、各総代・組合員の皆さまからのご理解とご支援に、心から御礼申し上げます。そして本総代会にご来賓として、全国電力生活協同組合連合会の沖山副理事長にご臨席を賜りました。沖山副理事長には、日頃から私どもの生協事業推進に対し、何かとご指導をいただいております。本日のご臨席と合わせ、心から御礼申し上げます。ありがとうございます。

それでは、私より通常総代会の開催にあたり、この1年間を振り返りつつ、今後の課題等について触れ、挨拶とさせていただきます。

私たちの生協は、大きく3つの事業により成り立っております。

1つには、物資販売事業、2つには、生協カード、ガソリンカードの利用事業、3つには、保険・共済事業です。その中で最も利用実績が大きいのが、生協カード事業であり、5年前に旧UCカードからイオンカードへ切替えを行いました。当時UCカードの当生協に対する手数料収入が引き下げられる提案を受け、大幅な収入減が想定されたことから、現在のイオンカードへ切替えを行った経過にあります。当時のUCカードの利用実績は46億円でしたが、切り替え以降、皆さまの生活カードとしてご利用いただいていることにより、おかげさまでイオンカードの利用実績は昨年度72億円となっています。今回、5年ごとのカード更新時期となり、手続き等で若干のご不便をお掛けしていますが、みなさまの利用実績の効果もあり、手数料収入も現状を維持することができました。

生協カードがみなさんにメインカードとしてお使いいただけるよう、引き続きポイント付与などのお得感や利便性を高めつつ、公共料金のカード利用や各種キャンペーンなどを通じ利用促進を図り、生協としての収入につなげ、最終的には利用分量割り戻しとして、組合員のみなさんに還元する、こういった好循環に繋げて参りたいと思います。

次に保険・共済事業についてふれたいと思います。保険・共済事業は、カード事業と並んで大きな柱となる事業であります。組合員のみなさまにとっても、同じ保障であれば一般保険に比べて安価で加入できる。当生協オリジナルの保障制度が作れるなどメリットが大きい事業であります。一般保険は広く国民全体を対象にしていますので、幅広いリスクを考慮した商品設計をしますが、私たちのような限られたメンバーシップ内での保険は、比較してそのリスクは少なく、保険料を抑えることができるとともに、多くの皆さんが加入いただくことで、よりそのメリットを教授することができます。まさに生協の理念である相互扶助、助け合いの精神に繋がるものです。

現在、私たち生活者にとっては、食料品やエネルギー価格をはじめとした物価高騰が続いており、苦しい状況が続いております。そのようなことから、今年度は、「物価上昇に負けない～生協制度商品で可処分所得アップ～」とキャッチコピーを決め、秋の保険・共済一斉募集を行うこととしています。

具体的な商品として、割引率が高い商品で皆さまからの加入や利用が高い生命保険の「グループ保険ライフ」、医療・傷害・携行品保障の「総合医療保障プラン リリーフ」、車の保険の「自動車保険」を重点商品と取組むこととしています。

また、皆さんが加入している保険を活かしながら切替をおこなうための相談体制を整えるとともに、ホームページの活用も予定しておりますので、ご活用をお願いいたします。

また、保険・共済事業に関しましては、生協事業基盤の安定化を図るべく、2023年12月から損害保険代理店として、総合医療保障プラン「リリーフ」の取扱いをスタートしています。当生協代理店への指導をいただく三井住友海上火災(株)のご協力をいただきながら顧客本位の運営に努め、優良代理店を目指すこととしています。また、共同募集代理店として、引き続き東日本興業(株)のご協力のもと、進めて行くこととしています。

事業基盤の安定化と申し上げましたが、この損害保険代理店を実施することにより、第36期において約7,000万円の代理店収入がありました。

この収入をもとに、代理店安定運営のための体制整備として人員の強化を図りつつ、今後の保険・共済の閲覧システム開発に備えること、優良代理店としての継続募集への対応にあてるとともに、最終的には組合員のみなさんへの還元に繋げてまいりたいと思います。

その還元につきましては、今年度の対応は第2号議案での提案になります。

カード切替以降、近年は収支が厳しい状況が続いておりましたが、カード利用の伸び、保険加入の安定的な推移、代理店手数料収入により、ようやく5,000万円の利用分量割戻しをおこなうことができる状況となりました。改めて、皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

今後においても、一定の割り戻しが可能となるよう、各事業の強化、システム開発費用を見越した効率化などに鋭意取り組んでまいります。

続いて事業目標について触れたいと思います。昨年から第40期までの新たな中期事業目標「エボリューション40」を掲げ取組んできました。主要目標として、「生協加入率90%以上」「取扱高140億円到達」「リリーフ加入率60%以上」に取組んでまいりました。

一つ目の生協加入率については、現在79.6%であり、残念ながら年々減少しています。当生協の職域であるグループ企業各社の採用数は年間約600名となっており、新入社員全員に生協へ加入いただければ5年間で生協加入率が90%以上を達成することができます。

生協は、社内における福利厚生の一端を担っていると言えます。生協役職員としても出向いてまいりたいと思いますので、各支所におかれましては、会社とも相談いただきながら説明会などを企画するなど、新入社員100%加入に向けた取組みを是非ともお願いいたします。

生協の理念は、ご存知のとおり助け合いの精神で成り立っており、組合員皆さまが保険・共済制度に加入する、或いは物販を購入することで、その商品が安くなり、その結果、可処分所得を向上させることだと思われます。このような時代だからこそ今一度、生協の必要性を理解し合い、未加入者の生協への加入が必要だと考えています。

二つ目の取扱高140億円到達については、主に生協カードの利用が大きく寄与しております。今後も生協カードの利用拡大に向け、地域特有商品を取扱う指定店の利用、公共料金の生協カードへの切り替えを行ってまいります。

三つ目のリリーフ加入率60%以上については、損害保険代理店としてリリーフの取扱い始めたことから、新たな目標として定めました。

リリーフの加入率は、0.4ポイント増加し54.5%となっており、年間1.4%程度、人数にして420名程度の加入で目標を達成することができます。こちらも新入社員全員が加入いただくことにより、目標は達成できることとなります。

最後になりますが、当生協は、おかげさまで昨年の12月4日に設立35周年を迎えました。

その一環として、地域特有商品開拓WGを立ち上げ1年間議論を重ねるとともに、支所・分所のみなさんから協力を頂きながらアンケートの実施、支所からの指定店紹介など多くのご協力をいただきました。

アンケートの回答からは、残念ながら指定店を知らないという方が約7割となっており、先ずは、指定店を知って貰いたいとの思いで、本会場のお隣りにて特別物資販売会を開催しています。是非、お立ち寄り頂き、指定店での取り扱い商品を知っていただき、ご購入いただき、今後の各支所での物資販売会などに繋げていただきますようをお願い致します。

設立35周年という節目に、損害保険代理店業という新たな領域での取り組みがスタートしています。それに伴って専従役員2名・職員11名にも、様々な局面で新たな領域に取り組んでもらっています。総代会という性格上、議案書には記載がありませんが、職員のみなさんにもそれぞれの力量を上げていただくため、組織としての対応力を上げてもらうため、外部研修の受講や日頃のOJTにも力を注いでもらっており、チームとしての生協が機能しはじめていると感じております。

今後も「たすけあう・あいさされる・やさしい生協」をめざし、役職員一同、チームとして邁進して行く所存です。引き続きの皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本総代会を実りある総代会となりますよう、総代皆さまからの忌憚のないご意見をお願いし、第40回通常総代会開催に当たっての理事長挨拶といたします。

<来賓祝辞>
全国電力生協連　沖山副理事長

議長㊧：越田大貴総代(山形支所)
副議長㊨：佐久間大輔総代(ユアテック支所)

議事

第１号議案	第36期 事業報告・決算報告 監査報告に関する件
第２号議案	第36期 剰余金処分に関する件
第３号議案	第37期 事業計画ならびに収支予算に関する件
第４号議案	定款変更に関する件
第５号議案	組合員の除名処分に関する件
第６号議案	第37期 役員報酬額決定に関する件
第７号議案	退任役員記念品贈呈に関する件
第８号議案	第37期 第38期　役員選挙に関する件

全議案は満場一致をもって承認可決しました。

【退任役員表彰者】

五十嵐　肇(東北電気保安協会支所)
2021年6月　常務理事に就任
2025年6月まで常務理事として重責を果たす
(通算４年)

小池　隆(ユアテック支所)
2020年10月　理事に就任
2025年6月(オブザーバー期間含む)まで理事として重責を果たす
(通算４年８か月)

清野　敦(宮城支所)
2023年6月　理事に就任
2024年6月(オブザーバー期間含む)まで理事として重責を果たす
(通算２年)

(敬称略)

生協事業のためにご尽力いただきました
皆さまに心からの敬意と感謝を申し上げます。

【東北電力生協設立35周年記念特設ブース】沢山の皆さまにお越しいただきました。ありがとうございました。

東北電力生協
WITH COOP